

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年4月26日

### 2005年4月24日現在：

4月24日に終わる週では、全州に於いて驟雨があった。特に州NE平原では有効な降雨があった。気温は1週間を通じて平年を多少上回り推移した。土壌水分は前週の状態を保った。1週間の州平均農作業稼働日数は5.5日（前週：4.8日）であった。

気温が平年以上であったことより、小麦は平年より速い生育を示したが、昨年よりは遅れていた。冬小麦の45%が節間伸長期（Joint）に入った（昨年同期：50%、5年平均：37%）。冬小麦の作柄は、有効な降雨の有った東北地方にて前週より改善したと報告された。

### 土壌水分：4月24日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	3	16	73	8
Subsoil (%)	13	33	49	5

### 生育状況：4月24日現在

	This Week	Last Year	5-Yr Ave.
Jointed (%)	45	50	37

### 作柄状況：4月24日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	11	25	40	23
Last week (%)	1	9	28	43	19

Source：Colorado Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)